

九州デジタルエンジニアリング研究会(KDK)セミナーのご案内

九州デジタルエンジニアリング研究会(KDK)の福岡セミナーを ハイブリッド開催します。
多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

◆日 時 / 2022年7月15日 (金) 13:00～17:00 (受付開始12:30)

◆会 場 / ホフィスネット会議室博多駅前店 【地図】 <http://www.howffice.jp/hakata/access.html>
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目14-16

博多駅前センタービル 4階 (佐川急便さん1階) TEL:092-433-6562

◆主 催 / 九州デジタルエンジニアリング研究会(KDK) <http://kdk.sakura.ne.jp>

◆参加費 / 無料 ◆定員 / 30名 (来所) 100名 (オンライン)

《スケジュール》

第1部 13:00～14:30 【司会: KDK副会長 黒崎播磨 神尾 英俊】

◇Webアンケート案内 (URLまたはQRコードでのご入力をお願いします)

13:00～13:15 ◇開会挨拶 KDK会長 佐賀大学 萩原 世也

13:15～14:15 ◇基調講演 近畿大学 理工学部 機械工学科 教授 和田 義孝 様

(講演50分・質疑10分) 「機械学習を用いた物理サロゲートモデル構築 ～亀裂進展予測に必要な学習データの特徴～」

(休憩 14:15～14:30)

第2部 14:30～16:40 【司会: KDK幹事 SCSK 古賀 孝志】

14:30～15:00 ◇事例紹介1 株式会社 電通国際情報サービス
製造ソリューション事業部 東日本CAE技術部 エンジニア 千葉 栄馬 様
(紹介25分・質疑応答5分) 「エンジニアリング領域におけるISIDのAIソリューション紹介」

15:00～15:30 ◇事例紹介2 計測エンジニアリングシステム株式会社
セールスマーケティング 中野 智宏 様
(紹介25分・質疑応答5分) 「実験とシミュレーションのギャップを埋めるための予測解析と不確かさの定量化ツールSmartUQのご紹介」

15:30～16:00 ◇事例紹介3 エムエスシーソフトウェア株式会社 立石 源治 様
(紹介25分・質疑応答5分) 「Smart Manufacturingの紹介」

16:00～16:30 ◇事例紹介4 株式会社 HPCソリューションズ
プログレッシブ・ソリューション事業部 河口 伸夫 様
(紹介25分・質疑応答5分) 「High Performance Computing のオンプレミスとクラウドについて」

16:30～16:40 ◇Webアンケート案内 (URLまたはQRコードでのご入力をお願いします)
<https://forms.office.com/r/VxD3AKiH96> 2022/7/15 12:00～7/22 18:00 までアクセス可能

16:40～17:00 片付～退出

懇親会 17:30～ 会費 4,000円 場所: 海鮮ダイニング 博多美蔵 ホテルルートイン博多駅前店

◆駐車場は準備しておりませんので、お車でお越しの方は会場周辺のコインパーキングをご利用ください。

◆お申し込みは、下記、URL、または、QRコードにてお申し込みください。

◆申し込み期限: 2022年7月8日(金)

◆お問い合わせ先: 九州デジタルエンジニアリング研究会 事務局 竹下 一博 (株式会社デックス) まで
TEL 080-7003-0029 FAX 092-600-1913 E-mail: takeshita.kazuhiro@dex-e.com

220616

「KDK福岡セミナー」申込 下記、URL、または、QRコードにてお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/29t56e6FMM>

★参加の連絡をいただいた方には、後日Zoomの情報をお送りします。

講演概要

◇基調講演

近畿大学 理工学部 機械工学科 教授

和田 義孝 様

「機械学習を用いた物理サロゲートモデル構築 ～亀裂進展予測に必要な学習データの特徴～」

【概要】

◇事例紹介1

株式会社 電通国際情報サービス

製造ソリューション事業部 東日本CAE技術部 エンジニア 千葉 栄馬 様

「エンジニアリング領域におけるISIDのAIソリューション紹介」

【概要】

CAEのサロゲートモデルだけではなく、デザインの生成やAIを活用するためのプラットフォームなど含め、ISIDが提供可能なエンジニアリングに対するトータルソリューションを紹介いたします。

◇事例紹介2

計測エンジニアリングシステム株式会社
セールスマーケティング

中野 智宏 様

「実験とシミュレーションのギャップを埋めるための予測解析と不確かさの定量化ツールSmartUQのご紹介」

【概要】

例えば現実に使用される材料特性値など、製造上のばらつきにより正確にはわからない場合があります。SmartUQのサロゲートモデルを使ったベイズキャリブレーションを行うことで、実験データをシミュレーションに取り込み、確実なことはわからなかった未知の入力分布を推定することができます。SmartUQは、多目的最適化や信頼性解析などをはるかに少ないシミュレーション実行回数で、わずかな時間と計算コストで処理することができます。この効率性とスピードにより、現実世界の不確かさを考慮したモデルを構築でき、実験数を削減し設計でのCAEのリアルタイム活用を実現します。

◇事例紹介3

エムエスシーソフトウェア株式会社

立石 源治 様

「Smart Manufacturingの紹介」

【概要】

多品種少量生産・一品生産の方向にモノづくりの形態が変化している産業界では、モノづくりの最適化に対する要求が高まっている。このような背景の中、ヘキサゴンのマニファクチャリングインテリジェンス（以下 Hexagon）では、DigitalTwin・Thread 技術を駆使した SmartManufacturingソリューションの開発を行っている。本講演ではSmartManufacturingソリューションの一つである金型設計・運用最適化システムSmart Press Shop、スポット溶接最適化システムSmart Assembly Shopを例に、CAE技術と計測技術を連係させることによりデジタルツインの性能を向上させるテクノロジーを紹介する。

◇事例紹介4

株式会社 HPCソリューションズ
プログレッシブ・ソリューション事業部

河口 伸夫 様

「High Performance Computing のオンプレミスとクラウドについて」

【概要】

◇Webアンケート案内（URLまたはQRコードでのご入力をお願いします）

<https://forms.office.com/r/VxD3AKiH96> 2022/7/15 12:00～7/22 18:00 までアクセス可能

懇親会 17:30～

会費 4,000円 場所: 海鮮ダイニング 博多美蔵 ホテルルートイン博多駅前店

https://www.chimney.co.jp/eatery/detail.html?shop_code=475#anchor05

